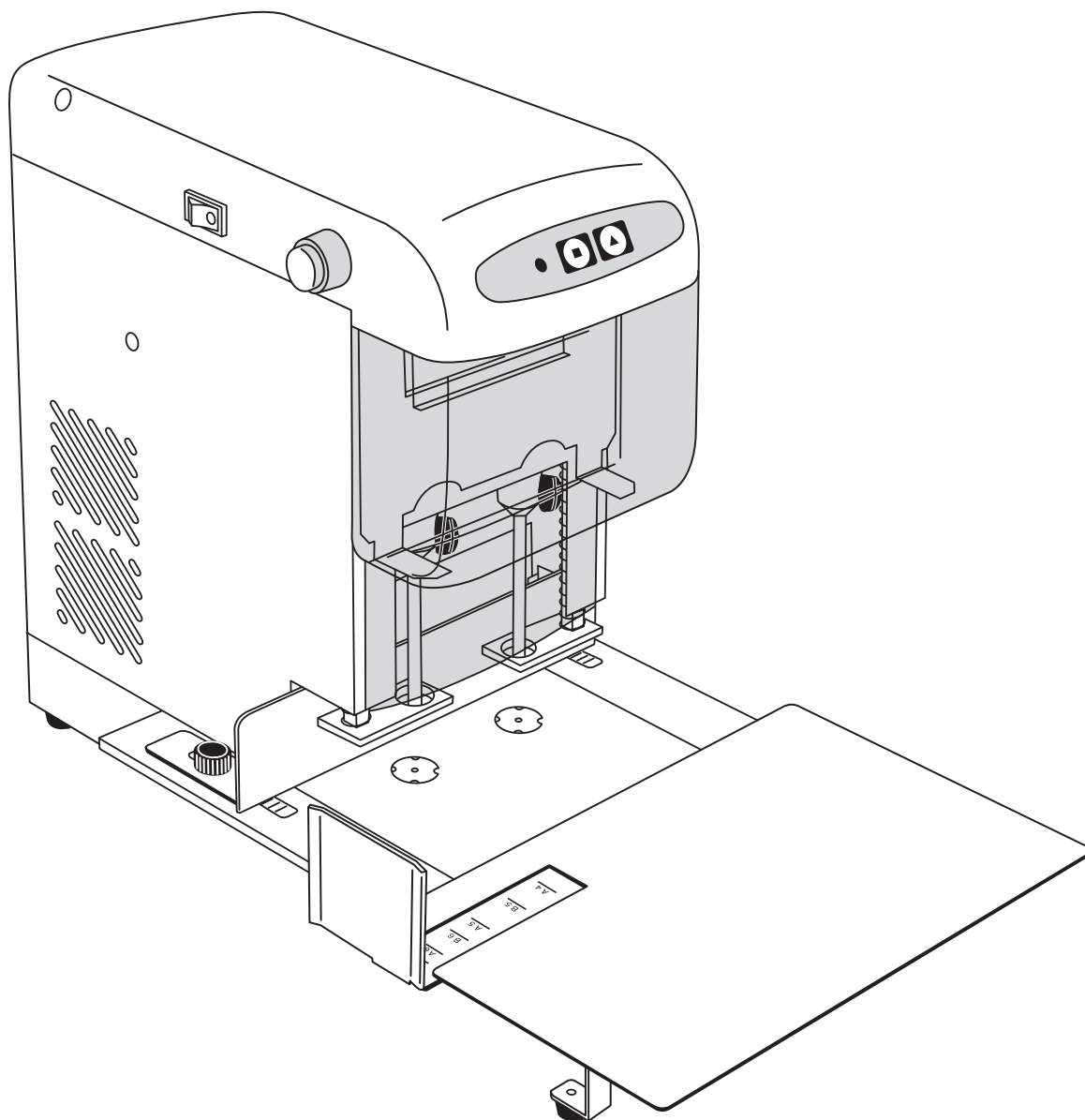




この取扱説明書は、この製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。また、この製品を末永くご使用いただくために、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へお願いとお断り

- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本製品のご使用により発生した損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告

- 以下の内容を守らないと、火災や感電・ショート・発火・発熱・故障・破損の原因になります。
 - ・製品に水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
 - ・水がかかるとおそれのある場所、湿気やホコリの多い場所では使用しないでください。
 - ・可燃性スプレー（エアダスターなど）は使用しないでください。
 - ・発熱したり、煙、異臭、動作などの異常を感じたとき、金属片や液体などの異物が機器の内部に入ったとき、製品が故障したと思ったときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・温度・湿度の高い場所では使用しないでください。
 - ・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
 - ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
 - ・電源プラグに、ホコリが付いた状態で使用しないでください。
 - ・コンセントの差し込み口に、異物やゴミが入らないようにしてください。
 - ・電源プラグは、必ずプラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
 - ・暖房器具など火気を近づけたり、熱風を当てないでください。
 - ・コンセントや配線に水がかからないように注意してください。
 - ・コンセントや配線に洗剤や殺虫剤をかけないでください。
 - ・コードを止め金などで固定して使用しないでください。
 - ・コードをたばねて使用しないでください。
 - ・コードの上に重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。
 - ・コードを敷物の下にして使用しないでください。
 - ・コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじらないでください。
 - ・コードが傷ついたまま使用しないでください。
 - ・コンセントが破損したり、外れかけた状態で使用しないでください。
 - ・コンセント部やプラグ部などの分解や改造をしないでください。
 - ・コードをワゴンなどで踏み付けしないでください。
 - ・お手入れの際や、長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 刃の下には絶対に手や指を入れないでください。
けがの原因になります。
- 刃には絶対手や指はふれないでください。
けがの原因になります。
- カバーを外して使用したり、分解や改造をしないでください。
けがや感電の原因になります。
- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。
有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。
製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の条例にしたがって、正しく廃棄してください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠注意

- お子様には使用させないでください。
けがや破損の原因になります。
- 乳幼児の手の届かない場所に設置してください。
けがのおそれがあります。
- この商品を投げたり、ものにぶつけたり、乱暴な取り扱いをしないでください。
衝撃による破損、落下によるけがの原因になります。
- 穿孔するときは、必ず1人で作業し、本体左右のスタートボタンを、両手で同時に押してください。
けがのおそれがあります。
- フィルム、OHPシート、布、ビニールなどの用紙以外のもの、粘着シールや接着剤のついたものは、穴あけしないでください。
商品の破損や故障により、けがの原因になります。
- ステープルやゼムクリップなどの金属物は、取り除いてから穴あけしてください。
商品の破損や故障により、けがのおそれがあります。
- テーブルなどから、はみ出すような置きかたをしないでください。
転倒や落下により、けがの原因になります。
- 傾斜や段差、凹凸のある面など、不安定な場所では使用しないでください。
転倒や落下により、けがの原因になります。
- 可動部のすき間に指や手を入れないでください。
けがの原因になります。
- 商品に手をついたり、もたれかかったりしないでください。
転倒や破損により、けがの原因になります。
- 穴あけ可能枚数を超えて、穿孔しないでください。



故障やけがをする原因になります。

- 用紙をセットするときは、刃の下に手や指を入れないでください。
けがの原因になります。
- 穿孔中刃が熱くなりますので、感熱タイプの用紙（ワープロ用紙など）は穿孔しないでください。
穴周辺の変色の原因になります。
- 商品の分解や改造はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- ボルトがゆるんだままで使用しないでください。
変形や破損により、けがの原因になります。
- この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書を、よく読んでから使用するようにご指導ください。

この商品の特長

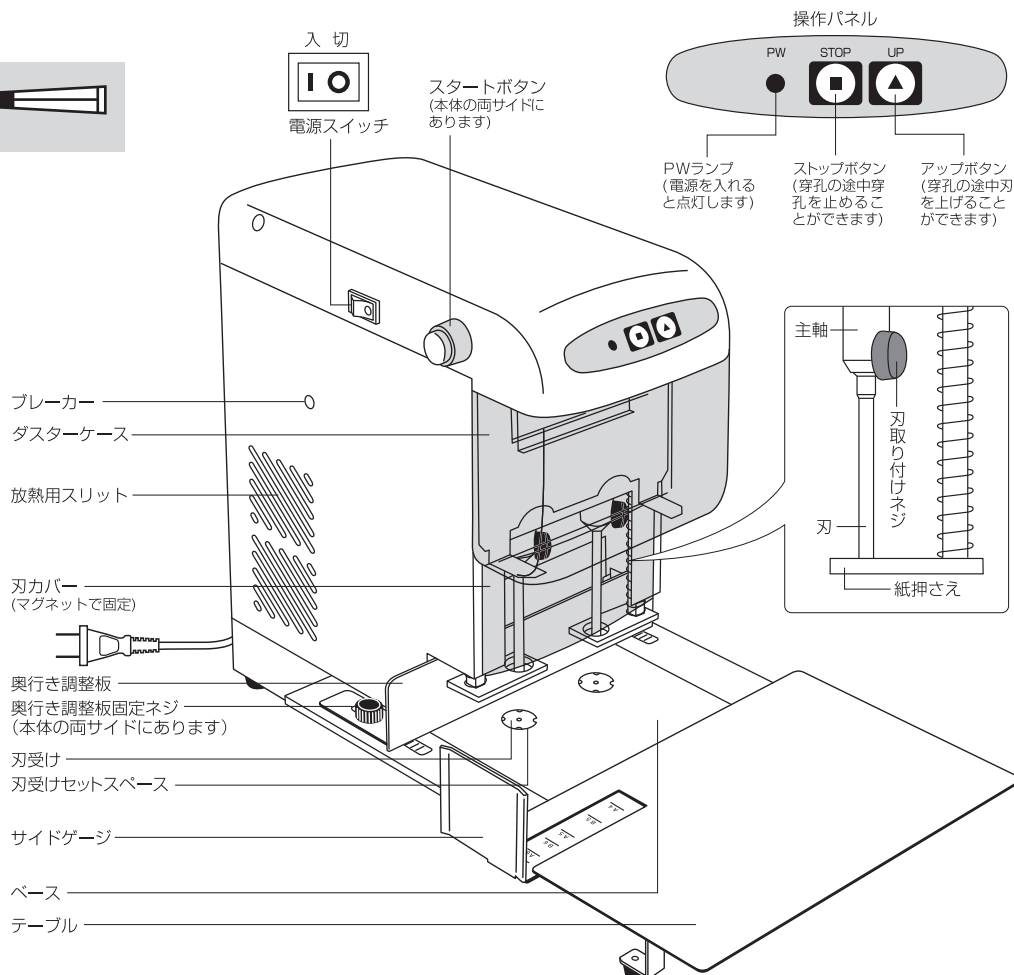
- 最大60mm厚(PPC用紙約680枚)の書類を簡単・確実・スピーディーに穿孔できます。
- 本体両側のボタン操作で、始動する設計により、安全に操作ができます。
- B4ヨコまでのセンター合わせが簡単にできるゲージつきです。
- 刃の交換に工具を必要としません。

各部のなまえと付属品

付属品



千枚通し…1本

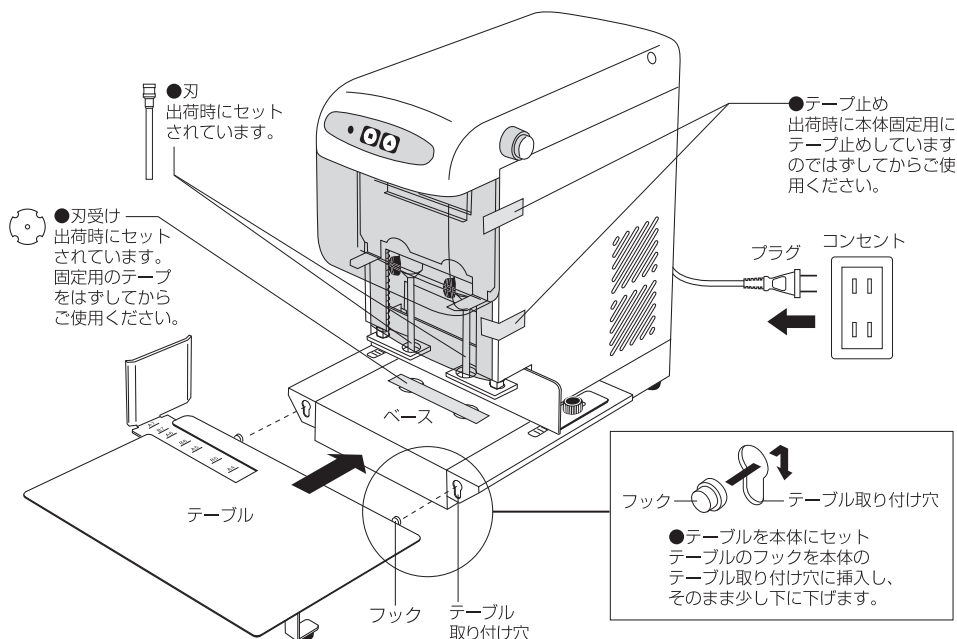


* 梱包用ケース内に取扱説明書、保証書を同封

組み立てかた

⚠警告

組み立てるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。ショートや感電の原因による、けがの原因になります。



穿孔位置の設定のしかた

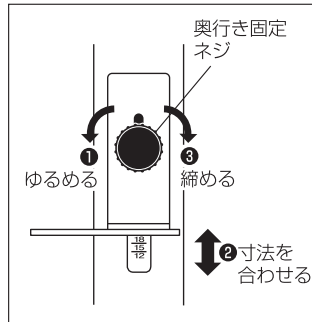
⚠警告

用紙と穴あけ位置をセットするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤作動によるけがの原因になります。

穿孔奥行きを調整する

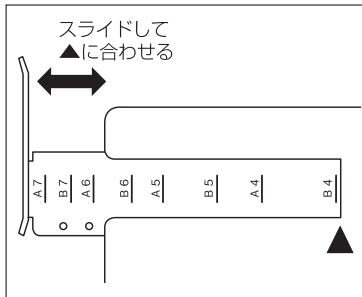
目的の穿孔位置になるように、奥行き調整板を調整してください。
※奥行きは12mm～18mmまで調整できます。

1. 本体両側の奥行き固定ネジをゆるめてください。
2. 目的の奥行き寸法に合わせ、固定ネジを締めてください。



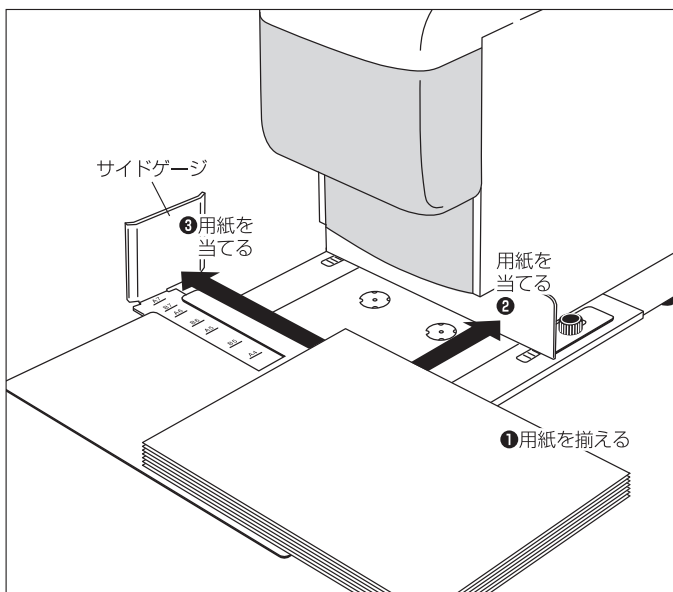
サイドゲージを調整する

穿孔する用紙サイズに合わせて、サイドゲージの目盛りを、テーブルの▲に合わせてください。
※用紙サイズは、A7ヨコ～B4ヨコまで調整できます。



用紙のセットのしかた

1. 平らな机の上などで穿孔したい用紙の端を揃えてください。
2. 「1」で揃えた用紙を、テーブルの上に置き、奥行き調整板に当ててください。
3. サイドゲージに当ててください。



〈使用上のご注意〉

用紙をセットするときは、奥行き調整板にすべての用紙が接していることを確認してください。
刃の破損の原因になります。



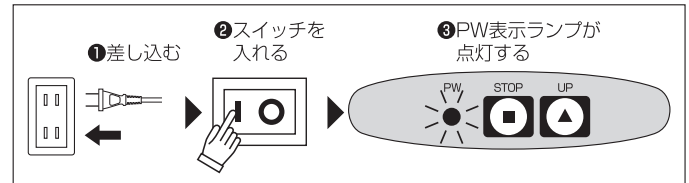
穿孔のしかた

⚠警告

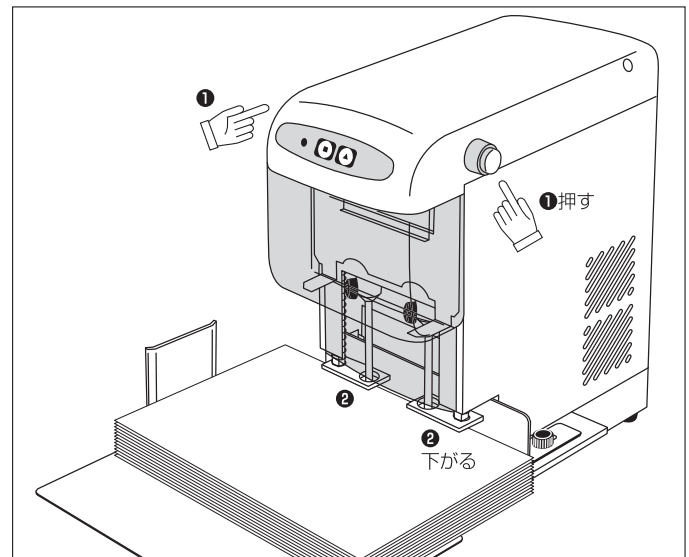
穿孔が終わったら、必ず電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。
誤作動によるけがの原因になります。

刃の下げかた

1. プラグをAC100V 50/60Hzのコンセントに差し込んでください。
2. 電源スイッチを押し、電源を入れてください。正面のPW表示ランプが点灯します。



3. 本体左右のスタートボタンを、両手で同時に押してください。刃が回転しながら下がります。
※一番下まで刃が下がると、自動的に刃は上がります。

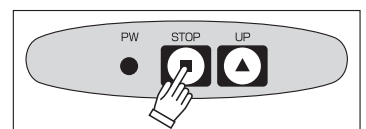


刃の上げかた

アップボタンを押すと、位置に関係なく刃は上がりますが、刃は回転したままです。

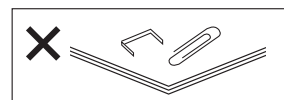
刃の止めかた

ストップボタンを押すと、位置に関係なく刃の回転と上下の動きが止まります。



〈使用上のご注意〉

- 用紙以外のものへの穿孔はしないでください。
- 規格の奥行き(12mm)未満への穿孔はしないでください。
- A7サイズよりも小さい用紙への穿孔はしないでください。
- ステープルやゼムクリップなどの金属物は取り外してから穿孔してください。



- 穿孔穴が繋がるように穿孔はしないでください。



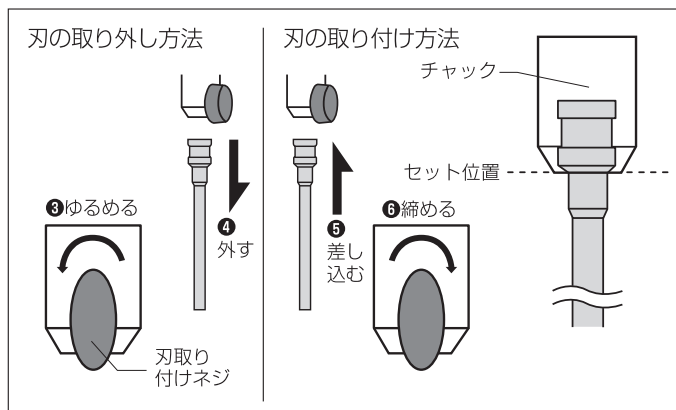
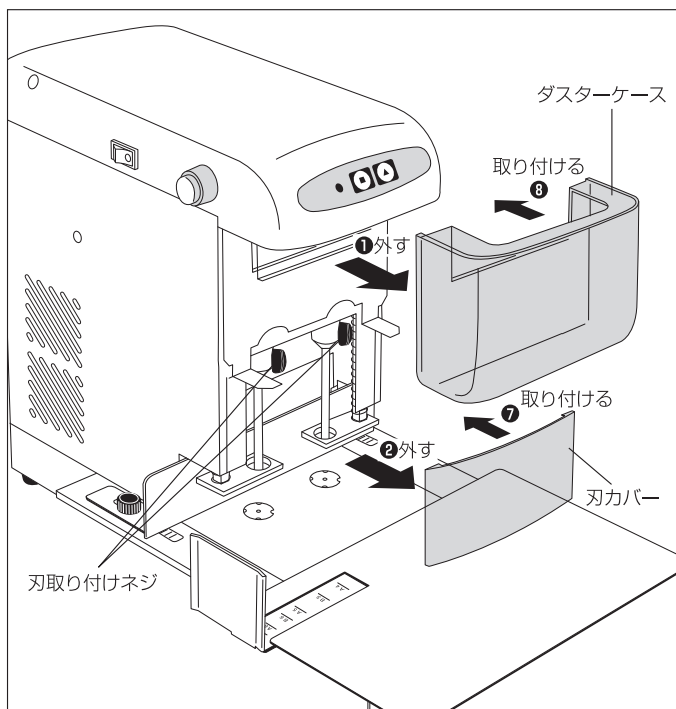
- 紙の端部への穿孔はしないでください。
- 穿孔中に用紙を動かさないでください。

刃の交換のしかた

⚠警告

- 刃の交換をするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤作動によるけがの原因になります。
- 刃をセットするときは、刃先にふれたり、刃の下に絶対に手を入れないでください。
けがの原因になります。
- 穿孔直後は刃が熱くなっていますので、刃が冷めるまで交換はしないでください。
やけどによるけがの原因になります。

1. ダスターケースを両手で持ち、手前に引いて外してください。
2. 刃カバーを外してください。
3. チャックの刃取り付けネジを反時計回りに回し、刃を外してください。
4. 新しい刃を、図のセット位置まで確実に差し込み、刃取り付けネジを時計回りに締めてください。
5. 「2」と逆の手順で、刃カバーを取り付けてください。
6. 「1」と逆の手順で、ダスターケースを取り付けてください。



〈使用上のご注意〉

刃取り付けネジを確実に締めて固定してください。

刃受けの使用方法と交換のしかた

⚠警告

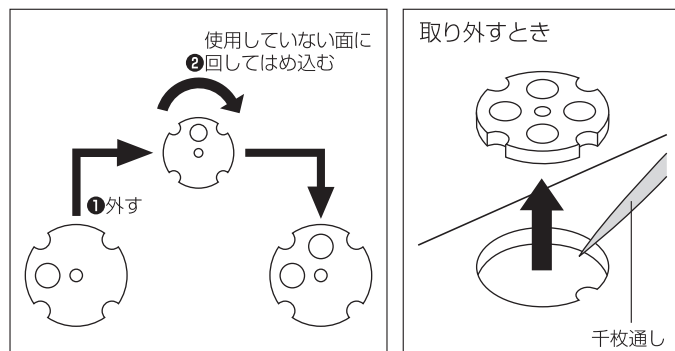
刃受けの交換をするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤作動によるけがの原因になります。

刃受けは、同じ面を使い続けていると、用紙の切り残しが出る場合があります。切り残しが出る場合は、刃受けを4か所の印に合わせて回してください。4か所とも使用した刃受けは、新しいものに交換してください。

※取り外すときは、付属の千枚通しを使用してください。

〈使用上のご注意〉

刃受けは、裏返して使用しないでください。

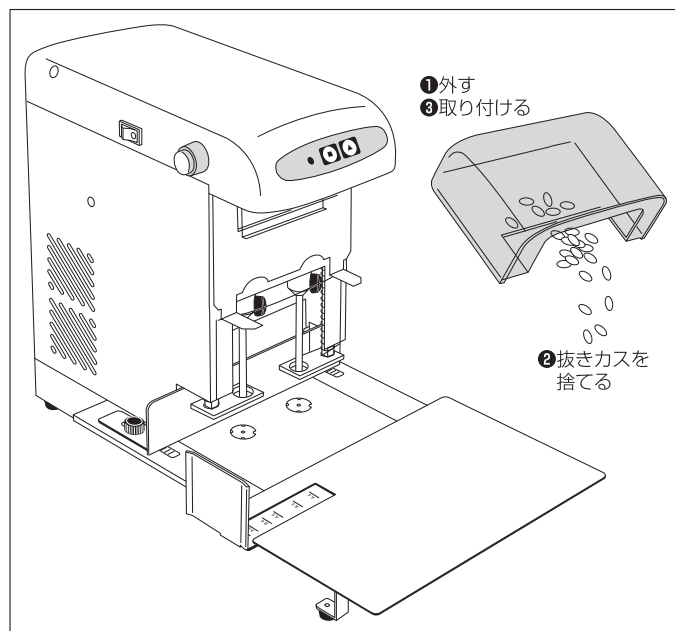


抜きカスの捨てかた

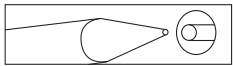
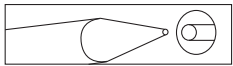
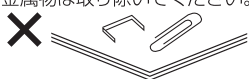
1. ダスターケースを両手で持ち、手前に引いて外してください。
2. 図のようにダスターケースから、中の抜きカスを捨ててください。
3. 「1」と逆の要領で、ダスターケースを取り付けてください。

〈使用上のご注意〉

抜きカスはこまめに捨ててください。



故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	こう処置してください
電源が入らない (PWランプが点灯しない)	プラグがコンセントに入っていないことが考えられます。プラグを入れてください。
	電源スイッチがONになっていないことが考えられます。電源を入れてください。
	ブレーカーが作動していることが考えられます。本体左側面のブレーカーの突起を鉛筆などで突いてリセットしてください。 
穿孔ができない	刃が付いていないことが考えられます。刃を取り付けてください。
	刃受けが付いていないことが考えられます。刃受けを取り付けてください。
	モーターが回らない場合は、プラグがコンセントに入っていないことが考えられます。電源を確認してください。
刃が下降途中で停止し、動かなくなった	ブレーカーが作動していることが考えられます。本体左側面のブレーカーの突起を鉛筆などで突いてリセットしてください。 
	刃取り付けネジがゆるんでいることが考えられます。刃取り付けネジを締め込んでください。
	刃先が摩耗、破損していることが考えられます。新しい刃と交換してください。
	ダスターケースに抜きカスがいっぱいになっていることが考えられます。ダスターケースをはずして抜きカスを捨ててください。
	タコ足配線していることが考えられます。タコ足配線しないでください。
	用紙以外のものを穿孔していることが考えられます。用紙以外のものは穿孔しないでください。
	連続使用でモーターが過熱していることが考えられます。モーターが復帰するまで待ってください。
用紙の切り残しが出る	刃が摩耗していることが考えられます。新しい刃と交換してください。
	刃受けが摩耗していることが考えられます。刃受けの前後を入れ替えるか、新しいものと交換してください。
刃が曲がる、破損する	奥行き調整板の面に用紙が揃って確実に接していないことが考えられます。奥行き調整板の面に用紙を揃えて確実に当ててください。 
	ダブル穿孔や、紙の端への穿孔をしていることが考えられます。ダブル穿孔や、紙の端への穿孔はしないでください。 
	ステーブル、ゼムクリップなどの金属物により、刃先が傷んでいることが考えられます。ステーブル、ゼムクリップなどの金属物は取り除いてください。 
	用紙以外のものを穿孔したことが考えられます。用紙以外のものは穿孔しないでください。
	規格の奥行き(12mm)未満で穿孔していることが考えられます。規格の奥行きで穿孔してください。
	穿孔途中で用紙を動かしたことが考えられます。穿孔中に用紙を動かさないでください。
	刃受けが傷んでいることが考えられます。刃受けを交換してください。

※上記の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

使用上のお願い

- この商品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色のおそれがあります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形などのおそれがあります。
- 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。さびや変色などの原因になります。水分が残らないよう、すぐに拭き取ってください。
- パンチ刃先の形状上、刃先より抜きカスがこぼれる場合があります。穿孔枚数が少ないほどこぼれやすい傾向にありますので、穿孔枚数を増やしてご使用ください。
※穿孔枚数が少ない場合は、小型のパンチを使用されることをお勧めします。

お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭きとってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭きとってください。

〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、化学ぞうきん、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。さびや変色の原因になります。

仕様

品 番	PN-E260N
外 寸 法(mm)	W300・D521・H378
最大穿孔能力	PPC用紙 約680枚(60mm)
穿孔ピッチ(mm)	80
穿孔奥行き(mm)	12～18
穿 孔 穴 径(mm)	6
用紙サイズ(mm)	最大 B4-S(B4長辺)
質 量(kg)	20
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約274/346W(50/60Hz)

別売品

替え刃	刃受け
PN-E260A	PN-E200B
	

コクヨ株式会社

お客様相談室 ☎0120-201-594

<http://www.kokuyo.co.jp/>